

# 2019年1-3月期GDP速報（2次速報値）

## ～ ポイント解説 ～

令和元年6月10日

内閣府経済社会総合研究所

国民経済計算部

### [1] GDP成長率

2019年1-3月期のGDP成長率（季節調整済前期比）は、2次速報値において、実質0.6%（年率2.2%）、名目0.8%（年率3.4%）となった。実質成長率は1次速報値から上方改定となった<sup>1</sup>。

### [2] GDPの内外需別の寄与度

実質GDP成長率（季節調整済前期比）に対する内外需別の寄与度を見ると、民間在庫変動等が下方改定されたものの、民間企業設備等が上方改定されたことにより、国内需要（内需）の寄与度は0.1%と1次速報値と変わらなかった。財貨・サービスの純輸出（外需）の寄与度についても、0.4%と1次速報値と同じであった。

### [3] 需要項目別の動向<sup>2</sup>

#### （1）民間需要の動向

民間最終消費支出については、実質▲0.1%と1次速報値と同じ伸び率となった。

民間住宅については、実質0.6%増と1次速報値（1.1%増）から下方改定となった。不動産仲介手数料が下方改定に寄与したこと等による。

民間企業設備については、実質0.3%増と1次速報値（▲0.3%）から上方改定となった。1次速報で仮置き値としていた需要側推計値について、「法人企業統計」（1-3月期）等を反映した結果、上方改定されたこと等による。

民間在庫変動のGDP寄与度については、実質0.1%と1次速報値と同じ値と

<sup>1</sup> 1次速報値は実質0.5%（年率2.1%）、名目0.8%（年率3.3%）。名目については、年率で見ると、上方改定となった。

<sup>2</sup> 季節調整済前期比について解説。

なった<sup>3</sup>。「鉱工業指数」の確報化や「法人企業統計」の反映等により、主に製品在庫や仕掛品在庫が1次速報値から下方改定となった。

## (2) 公的需要の動向

政府最終消費支出については、各種基礎統計の追加等により実質▲0.1%と1次速報値(▲0.2%)から上方改定となった。

公的固定資本形成については、3月分の「建設総合統計」の反映等により、実質1.2%増と1次速報値(1.5%増)から下方改定となった。

公的在庫変動のGDP寄与度は、実質0.0%と1次速報値から変わらなかった。

## (3) 輸出入の動向

財貨・サービスの輸出入については、輸出が実質▲2.4%、輸入が実質▲4.6%と輸出入ともに1次速報値と同じ伸び率となった。

## [4] デフレーターの動向

GDPデフレーターについては、季節調整済前期比で0.3%と1次速報値と同じ伸び率となった。前年同期比については、0.1%と1次速報値(0.2%)から下方改定となった。

## [5] 2018年度の実質GDP

2018年度の実質GDP成長率は前年度比0.7%と1次速報値(0.6%)から上方改定となった。名目GDP成長率については、前年度比0.5%と1次速報値と同じ伸び率となった。GDPデフレーターについては、▲0.2%と1次速報値と同じ伸び率となった。

---

<sup>3</sup> 在庫変動の前期差については、0.3兆円(2018年10-12月期1.8兆円、2019年1-3月期2.1兆円)と1次速報値の0.7兆円(2018年10-12月期1.8兆円、2019年1-3月期2.5兆円)から下方改定となった。

## [参考]

### [1] GNI（国民総所得）の動向

2019年1-3月期の実質GNI成長率は、季節調整済前期比で0.8%（年率3.1%）と1次速報値（0.7%、年率3.0%）から上方改定となった<sup>4</sup>。名目GNI成長率については、季節調整済前期比で0.6%（年率2.6%）となった<sup>5</sup>。

2018年度の実質GNI成長率は、実質は前年度比0.2%、名目は前年度比0.6%と、1次速報値（実質0.1%、名目0.6%）から実質は上方改定となった。

### [2] 雇用者報酬の動向

2019年1-3月期の雇用者報酬については、「毎月勤労統計」（3月分）の確報化を反映した結果、前年同期比で名目1.3%増、実質1.0%増と、1次速報値（名目1.1%増、実質0.8%増）からそれぞれ上方改定となった<sup>6</sup>。季節調整済前期比については、名目▲0.0%、実質0.1%増と、1次速報値（名目▲0.1%、実質0.1%増）から名目は上方改定となった。

2018年度の雇用者報酬については、名目は前年度比2.8%増、実質は前年度比2.1%増と、1次速報値（名目2.7%増、実質2.1%増）から名目は上方改定となった。

（以上）

---

<sup>4</sup> 実質GNI = 実質GDP + 海外からの実質純所得 + 交易利得

<sup>5</sup> 名目GNI = 名目GDP + 海外からの純所得

<sup>6</sup> 実質雇用者報酬は名目雇用者報酬を家計最終消費支出（除く持ち家の帰属家賃及びFISIM）デフレーターで除して算出した参考値。